



毛深い飼育員が毛深さへの愛情をこめてお届けした企画展。一番毛深いとグランプリに輝いたのは小sk飼育員！ではなくタランチュラ、だったかな？



波の大水槽の前に悠然と鎮座する骨格標本。こんなカッコいい展示は、どこに行っても、二度と見ることはできないでしょう！！早朝、眠い目をこすりながら、漁師さんの船に乗り、海に浮かぶマッコウクジラの死体調査に行ったのが思い出されます。



37歳となり、ついにロングノーズガーの世界最高年齢記録を更新！さらに国内水族館で繁殖した魚類としても最高齢です。この個体には今も世界のさかな館で会うことができます。細く長く生きています。